ロボットシステムインテグレータ　育成講座申込書

申込方法　下欄に必要事項を記入の上、E-mailまたはFAXにてお申し込みください。

E-mail▶kenshu@mro.or.jp
FAX▶0276-50-2110

企業名		ＵＲＬ	
業　種			
所在地	〒		
ＴＥＬ		ＦＡＸ	
氏　名		役　職	
E-mail		ロボットシステム構築の経験（ 有 ・ 無 ） ※有の場合の経験年数（　　年）	
氏　名		役　職	
E-mail		ロボットシステム構築の経験（ 有 ・ 無 ） ※有の場合の経験年数（　　年）	
本講座について	受講目的		
	その他受講にあたっての要望等		

― 参加申し込み・お問い合わせ先 ―

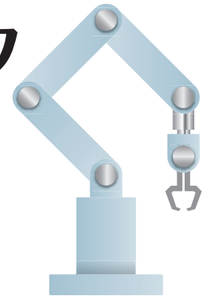
一般財団法人
地域産学官連携ものづくり研究機構

群馬県太田市本町29－１　テクノプラザおおた３Ｆ
http://www.mro.or.jp
E-mail：kenshu@mro.or.jp
TEL：0276-50-2100
FAX：0276-50-2110

MRO
monodzukuri research organization

令和３年度

ロボットシステムインテグレータ [SIer] 育成講座 参加者募集!!



今後の新型コロナウィルス感染症拡大状況によりWeb講座へ変更になる場合があります。

業界のトップランナーである講師陣から、ロボットシステムインテグレータに必要な基礎知識を、演習等を通じて体系的かつ効果的に学ぶことができます。

プログラム概要

日　時	講　義　名	
２月３日㈭	『システムエンジニアリング事業におけるコンプライアンス』	講義（演習含む）
	『SIer、ロボット導入企業の皆様へ向けた基礎知識ならびに保有いただきたい能力』	講義（演習含む）
２月９日㈬	『付加価値に着目したシンプルな設備設計』	講義（演習含む）
	『ロボットシステムにおける機械設計』	講　義
２月16日㈬	『電気設計』	講　義
	『ロボット制御』	講　義
２月22日㈫	『ロボット導入に伴う、工程及びレイアウト変更の検討』	グループワーク

講師紹介

FA・ロボットシステムインテグレータ協会
参与　**小平　紀生 氏**

1975年東京工業大学機械物理工学科卒業、三菱電機株式会社に入社。研究所にて1978年に産業用ロボットの開発に着手、以後ロボットの研究開発に従事。1992年から名古屋地区にて産業用ロボット事業に従事、2007年に本社主管技師長、2013年に主席技監。社外活動として日本ロボット工業会ではFA・ロボットシステムエンジニアリング協会参与など、日本ロボット学会では第16代会長などを歴任。

青山学院大学
教授　**松本　俊之 氏**

慶應義塾大学 博士（工学）。2003年から青山学院大学理工学部の教壇に立つ傍ら、SIer育成プログラム検討委員、さがみはらロボットビジネス協議会副委員長などを務める。IE（Industrial Engineering：経営工学・管理工学と呼ばれる生産性向上のための管理技術）を活用した現場改善に関する講師の実績は多数。

三明機工㈱
開発部部長　**西田　真幸 氏**

1995年豊橋技術科学大学生産システム工学専攻修了、ファナック㈱に入社。ロボットシステム設計、製作に従事。その後IT関連に転職し表面実装工程用装置の開発から事業化を行う。現在三明機工㈱ではSIerにおけるDXを活用した受注活動から設計・製作の推進を実施。市場ニーズに対する立案から具現化まで一通りの経験があります。設備製作における電気設計の在り方を分かりやすくご説明するように努めています。

㈱バイナス
取締役　**永井　伸幸 氏**

1998年　ユニー株式会社バイナス事業部入社
2008年　株式会社バイナス取締役技術部長
2020年　取締役（公共・新規事業担当）

職業訓練指導員
ロボットシステムインテグレータスキル標準策定委員
「ロボットシステムインテグレータのスキル読本」執筆

ものづくりテラス
代表　**林　　芳樹 氏**

長年電機メーカーで自社工場の生産管理システム構築やしくみ改善に従事するとともに、システムエンジニアとして一般企業の経営改革、生産管理や品質管理等のシステム構築、現場改善等を支援してまいりました。
2009年にものづくりテラスを設立し、以降システム開発会社の経営改革や機械加工メーカ、食品製造業等、数多くの企業の生産性向上やしくみづくりをご支援しています。

日研トータルソーシング㈱
ロボティクス事業部　**御法川　洋明 氏**

自動車・光学系部品の生産技術・熱間鍛造・ダイカスト・モールド金型製造を経験。
設計→製造→測定と幅広い経験を活かし、現在は協働型ロボットのシステム構築を行っている。
現場をよく知っているエンジニアを自負し、現在も切磋琢磨しております。
保有資格：職業訓練指導員（機械科）など。

松栄テクノサービス㈱
取締役　**水野　隆宏 氏**

産業用ロボットのフィールドエンジニアとして、長年現場の最前線でロボットに関わってきました。名古屋、浜松、埼玉で責任者を経験し、様々なシステムのロボットに携わっています。また、安全教育や操作講習、各種セミナーなどの講師も経験して、ロボット初心者へも解り易い講義を心掛けています。

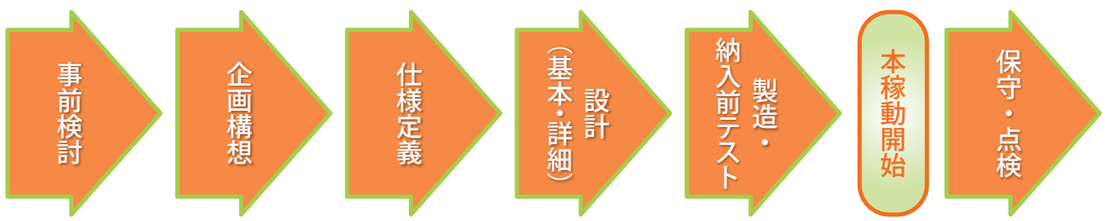
MRO
monodzukuri research organization

主催／群馬県・一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構

プログラム詳細

令和4年 2月3日(木)	9:00〜10:30	『システムエンジニアリング事業におけるコンプライアンス』	FA・ロボットシステムインテグレータ協会 参与 小平 紀生 氏
		システムエンジニアリング事業においても、知らぬがためにうっかりと違法行為に陥ってしまうこともあり、違法行為は企業の大小を問わずコツコツ積み上げた信用をいっきに失います。何気ない会話から発展することもある独占禁止法違反や、資料づくりで思わずやってしまう著作権法違反など、日常的な業務遂行上知っておくべきコンプライアンスについて解説します。 なお、トピックスとして産業用ロボットの最新出荷情報もお伝えします。	
	10:45〜12:00 13:00〜15:30	『SIer、ロボット導入企業の皆様へ向けた基礎知識ならびに保有いただきたい能力』	ものづくりテラス 代表 林 芳樹 氏
		ロボット導入にあたり、SIerの皆様につけていただきたい生産技術をはじめとする基礎知識や、問題点の見出し方等保有していただきたい知識についてわかりやすくご説明します。 また、ロボット導入企業の皆様には、導入時や導入後の円滑化をはかるため、導入前に行う「じならし」の大切さとその推進ステップについてご説明します。	
2月9日(水)	9:00〜12:00	『付加価値に着目したシンプルな設備設計』	青山学院大学 教授 松本 俊之 氏
		仕事の中で付加価値を生む変化を要素として抽出し、要素ごとに知恵を使って必要最小限のメカニズムでシンプルな作りの治具や設備を作製して自動化する改善の方法論に関して、具体的事例と演習とともに紹介します。	
	13:00〜16:00	『ロボットシステムにおける機械設計』	日研トータルソーシング㈱ ロボティクス事業部 御法川 洋明 氏
		ロボットシステムはユーザーの要求仕様に合わせて製作を行う為、同じ装置は無いといっても過言ではありません。最も重要な事は、ユーザーの要求仕様を実現するための【アイディアの創出】と考えます。 アイディアの創出には、そのベースとなる「機械装置の機構」「組み合わせる装置の仕様」「製作可能な加工」「幅広い知識や経験」が重要になってきます。 本講座では、機構の説明、装置の選定方法、周辺装置の設計、3D-CADを使用した設計手法を中心に講義を行います。	
2月16日(水)	10:00〜12:00	『電気設計』	三明機工㈱ 開発部部長 西田 真幸 氏
		ロボットシステム製作時における電気設計担当者としての進め方をご説明します。産業用システムに使われる制御機器とはどのようなものか、また機械設計で決めたシステム構想に対して制御機器の選定、ユーザ仕様の確認、設計上の注意点、及び回路図、ラダー回路とはどのようなものか等、基礎的な部分になりますが一連の流れを学んで頂きます。	
	13:00〜15:30	『ロボット制御』	松栄テクノサービス㈱ 取締役 水野 隆宏 氏
		システムにおいて産業用ロボットの役割についてわかりやすくご説明します。ロボットの「出来る」「出来ない」を理解する事によって、システムの構築に役立てて頂ければと思っています。色々な場面で活躍するロボットを紹介しながら、ロボットの特徴や簡単なプログラム作成の説明などを通して、ロボット制御について学んで頂きます。	
2月22日(火)	8:45〜12:00 13:00〜17:00	『ロボット導入に伴う、工程及びレイアウト変更の検討』	㈱バイナス 取締役 永井 伸幸 氏
		現在人手の作業で行っている製造工程を、ロボットを使用し自動化にする演習を行います。４名から５名のチームに分かれ、実際の人手作業の工程の動画を見ながら工程分析、ロボットとその周辺機器の選定、レイアウト構想、導入金額の算出などを話し合いながら行います。最後にはチーム毎に発表を行い、評価し合う演習です。ロボットを導入検討する際に考慮しないといけない事項や金額感などが具体的な事例を元に体験することができます。	

〈ロボットシステムインテグレータの業務プロセス〉※ロボット活用の基礎知識より



募集概要

※群馬県外の企業様もお申し込みいただけます

開催日程	令和４年２月３日（木）・２月９日（水）・16日（水）・22日（火） ※計４日間の連続講座となります
会場	テクノプラザおおた　研修室（群馬県太田市本町29−１）
対象者	ロボットSIer業務に携わる人材を育成しようとしている企業
受講料	①群馬県内の企業　5,000円（１名につき・税込） ②群馬県外の企業　10,000円（１名につき・税込） ※①、②とも４日間の総額となります
募集定員	20名　※先着順
申し込み方法	申し込み用紙に必要事項を記入の上、下記申し込み先まで FAXまたはE-mailにてお申し込みください
申し込み期限	令和４年１月31日（月） ※定員に達し次第、締め切りとさせていただきます
主催	群馬県、一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
申し込み先 お問い合わせ先	一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 群馬県太田市本町29−1　テクノプラザおおた３F http://www.mro.or.jp E-mail：kenshu@mro.or.jp TEL：0276−50−2100 FAX：0276−50−2110

会場アクセス

【鉄道】
東武鉄道太田駅（北口）から徒歩約10分

【車】
北関東自動車道 太田桐生ICから約10分
（テクノプラザ西側の立体駐車場２F、３Fをご利用ください。）